



愛知県のキャベツ生産を維持継続させる  
愛知農業を維持継続するための農作業軽労化汎用機械の開発と普及

技術分野分類	5605：計測工学
技術キーワード	1202（12）センシング 情報処理
産業分類	0113：野菜作農業

内 容	概 要	知の拠点あいち重点研究プロジェクト第4期（2022.8～2025.3）において、『愛知農業を維持継続するための農作業軽労化汎用機械の開発と普及』に取り組み、県内農家での「拾い採り」生産特徴を踏まえた、生育の把握と回復、収穫の支援を柱にした研究開発を行った。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	生産の把握と回復：① ドローン映像による生育把握・アドバイスシステム ② カメラ画像による生育に応じた施肥量制御 収穫支援：③ 間欠運転制御による数各作業車の操縦操作開放 ④ 自動運転技術開発のための作業車電動化
	本技術の有用性	1. 学部・学科を横断した教員の参加、他大学・試験場との連携により、工学と農学を融合して幅広い技術分野を網羅。 2. キャベツ生産農家、営農企業の参画により、確かなニーズの把握と必要かつ十分な機能を搭載したプラットフォームを開発。
関連情報 （図・表・写真等）		
適用可能製品		試作機が完成した、生育把握・アドバイスシステム、自動施肥制御技術、間欠運転収穫作業車を、キャベツの生産現場へ適用し実証試験を実施予定。
技術 シーズ 保有者	氏名 所属・役職	塚田 敏彦 愛知工業大学 情報科学部 情報科学科・教授
技術 シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	総合技術研究所 0565-48-8121／0565-48-4640 so-ken@aitech.ac.jp

知的財産

試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2024 年 12 月 31 日